

青少年指導員の活躍にクローズアップ 第2回

★青少年指導員の活躍を世界に発信中！

相模原市青少年指導員連絡協議会 広報部

相模原市青少年指導員連絡協議会は、公民館区を基本に全市を27地区で構成し、各地区から各部へ1名ずつ部員を出して【事業企画部】、【研修部】、【広報部】の3つの専門部を作っています。

各地区で行われる数々の行事に、相模原指導員のユニフォームである青のジャンパーをまとった指導員たちが活躍しています。そしてそんな指導員をカメラにおさめる人影…今回はその人影の正体＝広報部員にズームインしてみました。

年2回発行する広報誌『はげいとう』に、どんな記事を書きようか、特集は何にしようか、指導員がかかわる



編集会議にも熱が入ります！

行事をわかりやすく、互いの地区で参考になるような紹介も盛り込みながら、毎回楽しく編集作業をしま

す。昨年からは、市・こども・若者未来局に協力いただき、市のホームページに掲載し、誰でも見ることができるようになりました。事業企画部、研修部の活動も詳しく見ることができますので、最新号をぜひネット検索してみてください。



事業の様子を取材（キャンプファイヤー研修）



相模原市 はげいとう で 検索

※『はげいとう』の名前の由来も探してみてください！

第2回 事務局が行く ～ホテル観察の夕べ～

青少年指導員、ホテルがむすぶ、親子の思い出



6月14日(金)に神奈川県立四季の森公園にて、横浜市神奈川区青少年指導員イベントである「ホテル観察の夕べ」が行われました。

30年以上続く伝統のイベント

横浜市でホテルを観察できる場所を知っていますか。神奈川区の青少年指導員が、子どもたちがホテルを見る機会がなく、見せてあげたいという思いから、30年以上続けているイベントが「ホテル観察の夕べ」です。

区のイベントだけで年間約10のイベントを行いながらも続けており、申込者数は毎年100人を超えるほどの人気イベントとなっています。

また、夜の公園を歩くため、安全配慮



みんなでホテル観察へレッツゴー！

に特に気を使っていました。真っ暗な中で鑑賞するため、子どもたちが迷ったり、ケガをしたりしないよう、スタッフをしっかり配置することで、安全に配慮しています。

また、鑑賞前には、青少年指導員がホテルについて解説することで、見るだけではなく、学べるイベントとなっています。

親子をつなぐ青少年指導員

親御さんに参加した理由を聞いてみたところ、「自分が子どもの頃、ホテルを見て育ててきたので、子どもにも見せたかった」と話していました。

また、青少年指導員が案内してくれるのがありがたく、鑑賞前に注意点やホテルに関する知識を教えてくれてよかったといった声も聞くことができました。

初参加の子どもは、「絵でホテルを見たことはあったけど、本物を初めて見ることができて楽しかった」と嬉しそうに話してくれました。

イベント取材を通して、青少年指導員の思いが、親子のきずな、そして思い出につながる、あたたかい時間を体験することができました。

指導員の紹介・取材希望の場合は県青少年課 (TEL 045-210-3848) までお問合せください